ＳＰＥＥＤ　ＥＮＨＡＮＣＥＲ 取扱説明書
ジャイロＸ(4st 後期)
ジャイロキャノピー(4st 後期)

ＤｉＬＴＳ ＪＡＰＡＮ　スピードエンハンサーをお買い上げいただきありがとうございます。
後期型ジャイロ系ジャイロＸ(TD02-11～)／ジャイロキャノピー(TA03-11～)は、リアのディファレンシャルに専用の「スピードセンサー」が取り付けられており、ＥＣＵにより、最高速が約５５Km/h になるとリミッターが作動します。(スピードセンサーを取り外すと、ＥＣＵがスピードセンサーが壊れたと判断し、遅くなります。)
スピードメータとは独立した専用のスピードセンサーですので、メーターの速度表示やエンジン回転数には関係なく速度が５５Km/h 時点で速度リミッターを作動させます。
このためたとえハイスピードプーリー等を取り付けても最高速は５５Km/h で制御されてしまいます。
当製品はエンジン後部に付いているスピードセンサーのカプラーを外し、カプラーＯＮで割り込ませるだけで、これらの問題を解決しスピードセンサーによるリミッターを解除します。
この取扱説明書はスピードエンハンサーの取り付け方や注意点について解説しています。
本書をよくご理解の上、正しくご使用ください。

◆◇◆◇◆◇◆◇　警告！！必ず読んで下さい！　◆◇◆◇◆◇◆◇
ECU にはエンジン保護の為にスピードではなく､｢エンジン回転の上限｣を決めたレブリミットがあります。本製品を取り付けるとジャイロ系の限界近くの約９０００rpm 迄回転は上昇しますが、これはエンジンにとっては危険な領域です。
本製品は競技／レース等での使用を目的に製作されたものです。
使用に当たっては取り付けから使用まで、すべてお客様の自己責任になります。
公道では使用できません。
当社は一切の責任を持ちません。使い方を間違うとエンジンに重大なダメージがあります。
取り付け等を行った第三者による行為、その他の事故に関してや、お客様の故意または過失、誤用により生じた障害に関しても当社は一切の責任を持ちません。
本製品の使用、または使用不能から生じる付随的な障害に関して当社は一切の責任を持ちません。スピードセンサーによるスピードリミッタに対応していない前期モデルでは使用できません。

スピードエンハンサーの取り付け方
取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的なジャイロ系の整備知識が必要です。
サービスマニュアルに従ってディファレンシャルに取り付いているスピードセンサーへの配線が作業できるようにしてください。
スピードセンサーと車体側を接続しているカプラーを外して、スピードエンハンサーのカプラーをスピードセンサーと車体側との間に割り込みするようにカプラーを取り付けてください。スピードエンハンサーは近くに取り付けてください。
※　本機は日常生活防水仕様です。水没したり常時雨水のかからない所へ取り付けてください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。